

土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調査名 　　その他河川 東川 砂防事業に伴う設計業務委託

事業名 または 工事名

調査目的及び調査対象 　　砂防 砂防

ボーリング名	Bor. No. 2	調査位置	広島県竹原市福田町 地内	北緯	34° 20' 43.4203"
発注機関	広島県西部建設事務所東広島支所			調査期間	2023年 7月 6日 ~ 2023年 7月 10日
調査業者名		主任技師		現代場代理人	
コア確定者		ボーリング責任者		試験機	東邦地下工機 D0-C
孔口標高	T.P. 31.13m	角	180° 上下 90° 0°	方位	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南
総削孔長	10.00m	地盤勾配	水平0° 鉛直90°	使用機種	エンジン ヤンマー NFD-12
				ポンプ	東邦地下工機 BG-3

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名 (模様)	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相對密度	相對稠度	地質時代名	記 事	孔内水位 / 測定月日	標準貫入試験					試料採取	室原位置試験	削孔月日				
												深度-N値図								深 度 (m)	100mm 打撃回数	150	200
0	30.48	0.65	シルト質砂	礫混じり砂	褐		rd1	rd2	新生代第四紀	粘土に相当する。細粒分に富み、マトリックスはほとんどなく、砂の粒度分布は悪くない。	07/07 06/06	1.15	1	1	1	3							
1												1.45	2	1	2	5							
2												2.15	3	2	2	7							
3												2.45	4	3	2	7							
4												3.15	5	4	3	8							
5	26.33	4.80	玉石混じり砂	礫	淡褐		rd3		中生代白亜紀	土石流堆積物に相当する。玉石分は約20%で採取。その他の粒径は約5mm以下である。マトリックスはやや粗粒に偏った砂からなる。細粒分はほとんど伴わない。5mの貫入試験の含水は中位以下である。6mの貫入試験の含水は中位であり、少し含水が高まっている。		4.15	1	2	1	4							
6	24.78	6.35	礫化花崗岩		淡桃灰							4.45	2	1	2	5							
7	24.53	6.60	花崗岩		淡桃灰							5.15	8	7	8	23							
8												5.45	12	12	25	50							
9												6.15	13	12	25	50	220						
10	21.13	10.00										6.37	貫入不能			50							
11												7.00	貫入不能			50							
												7.00	貫入不能			50							
												8.00	貫入不能			50							
												9.00	貫入不能			50							
												9.00	貫入不能			50							
												10.00	貫入不能			50							
												10.09	貫入不能			50							